2026 年度 講座・出前授業報告書 No. 24

開催日時	2026 年 10 月 10 日（土）　開始時間　10:30　終了時間　12:00								
開催場所	上溝南こどもセンター								
実施内容	バルサ紙飛行機								
人　数	幼児	小１	小２	小３	小４	小５	小６	大人	計
	1	4	10	3	1	2		1	22
スタッフ	５名	実施機関スタッフ			４名				

１　概要

毎年恒例となっている上溝南こどもセンターでの実施であった。

バルサ紙飛行機を作製し尾翼の働きを知り飛ばしてみてどうしたらよく飛ぶのかを工夫した。

２　実施内容

リーダーの PPT を使った説明のもと、４テーブルに児童を４～６人に分けて理科で遊ぼう会のスタッフとこどもセンター指導員が付き工作を始め、主翼に絵や名前を描き、角度をつけた主翼や尾翼を貼り合わせた。

ボンドが乾くまでの間に水平尾翼の小さい物、垂直尾翼が小さい物、両方とも小さい物、尾翼がない物、Ｖ字尾翼などどのように飛ぶか予想してもらい、リーダーが演示し尾翼の必要性を確認した後に紙飛行機を完成させてみんなで飛ばすことを楽しんだ。

３　良かった点

・改良を重ね工夫したキットで紙飛行機を完成させ、うまく飛ばすことができた。
・色塗りの時間を指定し、カウントダウンしたので次の作業に移りやすかった。
・低学年の児童が遅れて参加した高学年の児童に、作り方を説明していた。理解しながら工作をすすめていると感じられた。

課題点

・ボンドを触った手で目元を触ってしまった児童がいてヒヤリとしたが大事には至らずホッとしたが、瞬間接着剤を着けた部品やボンドの扱いは注意して渡すよう心がける必要がありそうだ。
・尾翼の演示の種類が多く低学年には少しむずかしかったようにも感じられた。
・遠くまで飛ばすにはどうしたら良いかをひたすら飛ばすだけで翼を調整する促しがもう少しできたらよかったと感じた。











